

## 議会の動き（令和2年4月～6月）

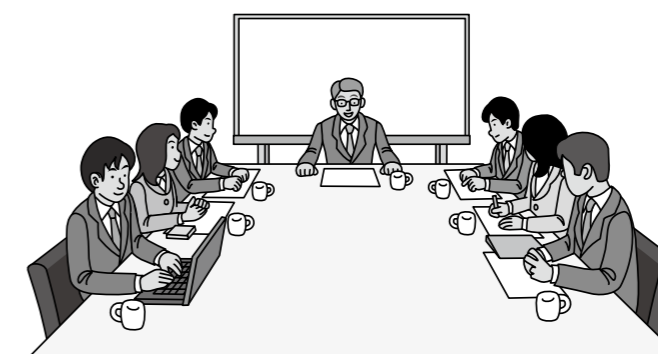
月	日	会議名	主な審議内容
4	3	議会広報特別委員会	議会だより第62号の発行について
	9	議会広報特別委員会	議会だより第62号の発行について
		議会運営委員会	議会（委員会）運営について 他1件
	21	議会運営委員会	令和2年第2回市議会臨時会提出議案等について 他2件
28	令和2年第2回市議会臨時会	報告3件、承認2件、議案3件	
	市議会全員協議会	市有財産の処分について 他2件	
5	8	議会運営委員会	令和2年第3回市議会定例会等の日程について 他1件
	20	総務常任委員会	未利用財産の利活用について 他2件
	28	文教厚生常任委員会	新型コロナウイルス禍における取組について 他1件
		議会改革推進特別委員会	意見集約及び取りまとめについて 他2件
29	市議会全員協議会	新型コロナウイルス感染症への対応について 他6件	
6	9	議会運営委員会	令和2年第3回市議会定例会提出議案等について 他5件
		議会広報特別委員会	議会だより第63号の発行について
	16	令和2年第3回市議会定例会（1日目）	一般質問7項目
	17	令和2年第3回市議会定例会（2日目）	一般質問6項目、報告5件、諮問2件、承認2件、議案7件
	18	令和2年第3回市議会定例会（3日目）	議案9件、発議2件
	26	総務常任委員会	未利用財産の利活用について 他2件
		議会広報特別委員会	議会だより第63号の発行について
30	議会改革推進特別委員会	調査報告書（案）について	

## 各会派の構成

令和2年7月1日現在の各会派の構成は次のとおりです。

会派名	所属議員
政友会	◎浜西金満、○上本一男、吉野伸康、上松英邦、酒永光志、角増正裕
立風会	◎胡子雅信、○登地靖徳、山本秀男、沖元大洋
市民クラブ	◎林久光、○長坂実子、山本一也、重長英司
無会派	花野伸二、平川博之、熊倉正造、岡野数正

※「◎」は会長、「○」は副会長



## 4月臨時会

令和2年4月28日、第2回市議会臨時会が開催されました。市長の諸般の報告の後、報告3件、承認2件、条例の一部改正、工事請負契約の変更等3議案が審議され、いずれも原案のとおり可決され、閉会しました。

### 議案

#### 専決処分の報告

認定こども園のつみ新築工事（建築）請負契約の変更

契約金額の変更

【変更前】4億554万円（消費税込）

【変更後】4億843万4100円（消費税込）

【変更理由】追加工事および仕様の変更を行うため。

【追加工事の主なもの】建設発生残土の処分追加、内装仕様の変更。

#### 和解および損害賠償の額の決定

車両損傷事故による損害の賠償。  
【賠償金額】6万2700円

#### その他の報告

江田島市国民保護計画の変更に関する報告

【主な変更の内容】国民の保護に関する基本指針の一部変更、組織再編等に伴う変更等。

#### 専決処分の承認

江田島市条例等の一部を改正する条例

個人市民税における寡婦（寡夫）控除の見直し、固定資産税における所有者不明土地等に係る課題

への対応など、所要の改正。

#### 江田島市国民健康保険条例の一部を改正する条例

本市国民健康保険税の賦課限度額の引き上げなど、所要の改正。

#### 条例改正

江田島市国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、本市の国保被保険者に対する傷病手当金の支給を可能にし、被用者が感染または感染が疑われる場合に休みやすい環境を整えるための改正。

Q 対象者の定義は。

A 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日

以上続いている方です。

Q 事業主や一人親方は。

A 対象となりません。

Q 外国人の方は。

A 国保の被保険者であれば対象です。

#### 江田島市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、広島県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部が改正され、被保険者に対する傷病手当金の支給が可能となることから、本市において、傷病手当金の申請の受付を行うための改正。

Q 支給内容は。

A 国民健康保険と同様です。

#### 契約の変更

市道宮ノ原～幸ノ浦線道路災害復旧工事請負契約の変更

契約金額の変更

【変更前】1億3244万3200円（消費税込）

【変更後】2億2081万2800円（消費税込）

【変更理由】1 崩土の撤去量が大幅に増加。

2 崩落の危険性が高く、撤去が必要な岩が多数判明したため、撤去量が大幅に増加。

幅に増加。

Q 契約額が当初より約4倍になったが、当初調査はどのように行ったのか。

A 大規模災害で人が入った調査が困難であったため、ドローンと目視による測量調査を行いました。

Q 財源について国への協議は。

A 県を通じ、並行して国と協議を行っています。



▲工事が進む市道宮ノ原～幸ノ浦線に隣接する斜面